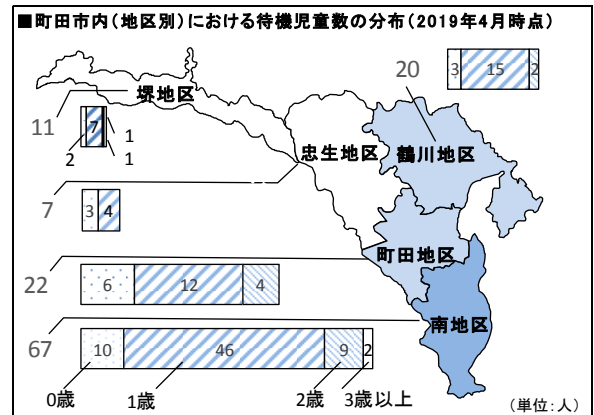


2019年4月認可保育所等入所待機児童数状況（確定値）

—待機児童の解消に前進、過去最低の待機児童数に—

2019年4月1日の待機児童数は127人で2018年より19人減少し、現在の手法で集計を開始した2001年以降最も少ない人数となりました。新規入所申込者数は2,190人と増加（前年比142人増）し、入所児童数は7,856に増加（前年比313人増）し過去最大となりました。今後も、認可保育所等の整備を通じて保育施設定員を増員するとともに、保育コンシェルジュによるきめ細やかな相談支援を行い、待機児童の解消を目指します。



1. 待機児童数の推移

年度	2015年4月	2016年4月	2017年4月	2018年4月	2019年4月
待機児童数	153人	182人	229人	146人	127人
対前年度増減	▲50人	29人	47人	▲83人	▲19人

2. 年齢別待機児童数の状況

1歳児が最も多く84人、次いで0歳児の24人、2歳児の16人となっています。3歳児から5歳児の待機児童は、ほぼ解消となりました。

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
2019年4月	24人	84人	16人	2人	0人	1人	127人
2018年4月	27人	93人	23人	3人	0人	0人	146人
増減	▲3人	▲9人	▲7人	▲1人	0人	1人	▲19人

3. 地区別待機児童数の状況

待機児童数が多い南地区、町田地区、鶴川地区において待機児童数が減少となりました。待機児童数が最も多い南地区では67人と前年と比較して減少したものの、いまだ高い水準となっています。

地区	南地区	町田地区	忠生地区	鶴川地区	堺地区	計
2019年4月	67人	22人	7人	20人	11人	127人
2018年4月	70人	39人	5人	28人	4人	146人
増減	▲3人	▲17人	2人	▲8人	7人	▲19人

4. 新規入所申込みの状況（転園は除く）

2019年4月の新規入所申込みは2,190人で、2018年度より142人増加しました。2歳児までを対象にした小規模保育事業所を10園開園し、高まる保育ニーズに対応しました。

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
2019年4月	684人	867人	309人	218人	66人	46人	2,190人
2018年4月	657人	763人	331人	199人	54人	44人	2,048人
増減	27人	104人	▲22人	19人	12人	2人	142人

5. 新規申込児童の保護者の状況

新規申込児童の保護者の状況を保育の必要性の事由別に見てみると、一定基準（1日4時間・月12日）以上勤務している保護者が最も多く1,746人（79.7%）で、就労していない求職中などの保護者が363人（16.6%）となっています。

新規申込児童の保護者のうち待機児童の保護者の状況は、一定基準（1日4時間・月12日）以上勤務している保護者が56人（44.1%）、就労していない求職中などの保護者が61人（48.0%）で求職中などの保護者の割合が高くなります。

保育の必要性の事由	新規申込児童	うち待機児童
一定基準以上勤務している保護者	1,746人	56人
就労していない求職中などの保護者	363人	61人
それ以外の保護者（保護者が疾病、看護など）	81人	10人
計	2,190人	127人

6. 利用定員数の推移

保育の利用申込みができる施設の利用定員数は、認可保育所1園、認定こども園1園、小規模保育園10園を加え、対前年365人増の8,132人となりました。

年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
利用定員数	6,846人	7,088人	7,433人	7,767人	8,132人
対前年度増減	805人	242人	345人	334人	365人
認可保育所数	71園	71園	72園	73園	74園
認定こども園数	7園	8園	9園	10園	11園
家庭的保育者数	18人	17人	16人	16人	16人
小規模保育園	—	—	2園	5園	15園

7. 入所児童数の状況

2019年4月の入所児童数は7,856人となり、313人増加しました。

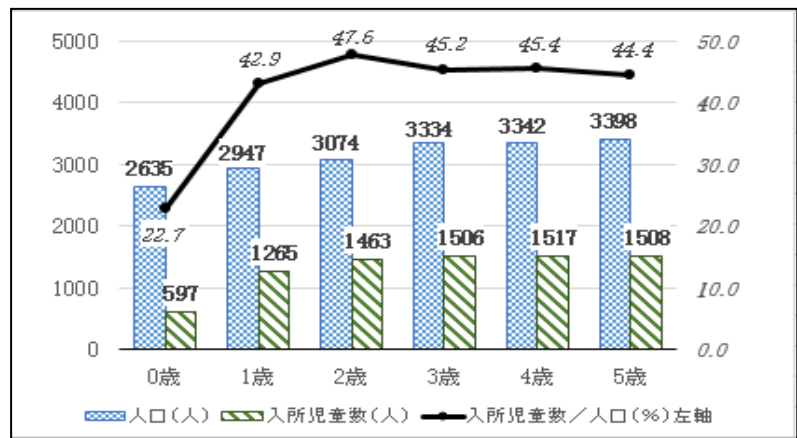
	2015年4月	2016年4月	2017年4月	2018年4月	2019年4月
入所児童数	6,762人	7,054人	7,328人	7,543人	7,856人
新規	1,476人	1,462人	1,644人	1,604人	1,739人
継続	5,286人	5,592人	5,684人	5,939人	6,117人
対前年度増減	632人	292人	274人	215人	313人
対前年度比率	10.3%	4.3%	3.9%	2.9%	4.1%

(参考1)

0歳～5歳人口、各歳別入所児童数

0歳～5歳児の人口は、合計**18,730**人で、入所児童数7,856人の人口に対する割合は、**41.9%**となっており、人口に占める入所児童数の割合が高まっています。年齢別でも、1歳児から40%を超える割合であり、2歳児が最も高まっています。

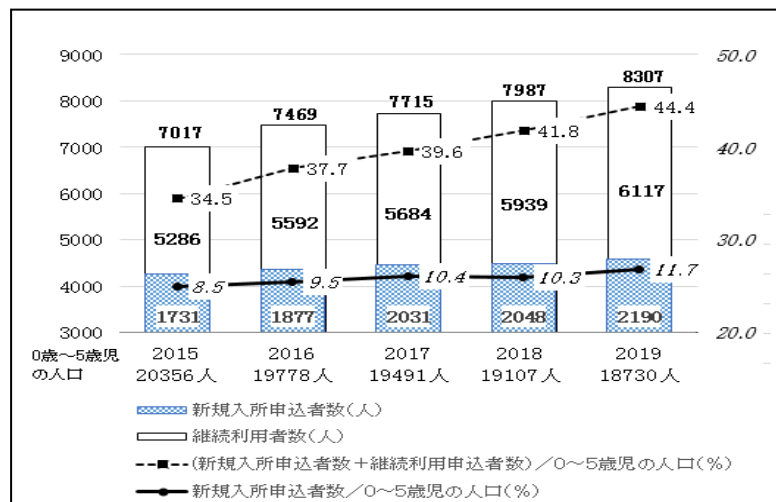
※人口2019年4月1日現在



(参考2)

利用申込者数、利用申請率の推移

新規利用申込者数と継続利用申込者数を合わせた人数を、0歳児から5歳児の人口で割った利用申請率は、昨年の41.8%より上昇し、44.4%になりました。就学前児童の保育所等の利用又は利用を希望している者の割合は年々上昇しています。



※継続利用申込者数は「7. 入所児童数の状況」の入所児童数のうち、継続の人数

8. 2018年度に行った施設整備等

	施設種別	地区名	施設定員増	施設開所年月日
1	小規模保育事業所:新設 (つながりづくり保育園・原町田α)	町田	19人	2019年4月1日
2	小規模保育事業所:新設 (つながりづくり保育園・原町田β)	町田	19人	2019年4月1日
3	小規模保育事業所:新設 (さくらんぼ保育園)	町田	19人	2019年4月1日
4	小規模保育事業所:新設 (高ヶ坂なかよし保育園)	南	19人	2019年4月1日
5	小規模保育事業所:新設 (成瀬なかよし保育園)	南	19人	2019年4月1日
6	小規模保育事業所:新設 (もりのこ第一保育園)	南	19人	2019年4月1日
7	小規模保育事業所:新設 (もりのこ第二保育園)	南	19人	2019年4月1日
8	小規模保育事業所:新設 (成瀬フェリシア保育園)	南	19人	2019年4月1日
9	小規模保育事業所:新設 (東平ひなぎく保育園)	鶴川	19人	2019年4月1日
10	小規模保育事業所:新設 (東平なでしこ保育園)	鶴川	19人	2019年4月1日
11	認可保育所:認証認可移行 (町田プチ・クレイシュ)	町田	80人(※)	2019年4月1日
12	幼稚園型認定こども園:移行 (認定こども園きそ幼稚園)	忠生	30人	2019年4月1日
	計		300人	

※認証保育所から認可保育所へ移行に伴う定員の増分は40人。

9. 保育所整備をはじめとした子育て環境の充実による効果

(効果) 0歳児から4歳児の転入超過数が全国的に高水準で推移

保育所整備をはじめとした子育て環境の充実によって、0歳児から4歳児の転入者数から転出者数を差し引いた転入超過数が2018年は395人となりました。前年より減少したものの、近年は全国的にも高い水準で子育て世帯の転入超過の傾向が続いています。

年	2015		2016		2017		2018	
	転入超過数	順位	転入超過数	順位	転入超過数	順位	転入超過数	順位
0歳～4歳	275人	7位	530人	1位	425人	5位	395人	5位

出所:「住民基本台帳人口移動報告」年報(詳細集計)(総務省統計局)

※全国の市区町村のデータを利用して本市で順位付けを行いました。

10. 待機児童数の算定内訳

待機児童数の算出にあたって町田市は次のとおり算定しています。

保留児童数	入所申込が提出されており、入所要件に該当しているが、入所していない児童	331
除外項目	求職活動を休止している場合は含めない	0
	広域利用の申込児童は居住する市町村でカウント	8
	認可外保育施設等の利用児童は含めない	17
	入所希望がなくなった申込児童は除外することができる	20
	転園待機の児童は含めない	82
	入所希望月が調査日時点より後の児童は含めない	0
	保護者の私的理由により待機している児童(第1希望のみ申込み)は含めない	77
	保護者が育児休業中の場合で復職が確認できない場合は含めない	0
待機児童数	保留児童数－除外項目	127